

くずまんじゅうづくり

10月14日(水)

～ 地域とともに育む「心の力」～

【放課後子ども教室】

今年度から月に1回、地域コーディネーターを中心に、放課後子ども教室が開催されています。子どもたちが安心して過ごし、遊びや体験、人との交流を通して豊かに育つことをねらいとしています。

5回目となる今回は、前回の2,4,6年生の活動に続き、1,3,5年生が吉野本くず専門店「天極堂」さんの「くずまんじゅうづくり」に挑戦しました。

くずの粉から、くずあんを自分たちでつくるところからスタートし、材料を混ぜたり、火を加えたりしながら、少しずつくずあんができていく様子を体験しました。最後は、できあがったくずであんこを包んで、くずまんじゅうの完成です。

自分たちでつくったくずまんじゅうを口にすると、子どもたちは思わず満面の笑み。放課後子ども教室は、地域の中で「心の力」を育む大切な場です。これからも、子どもたちが楽しみ、考え、人と関わりながら学ぶことのできる場となることを願っています。

